



高円宮牌 ホッケー日本リーグ 【女子】 第5節 第 12 日

開催日時 5 月 18 日 (土) 会場 親里ホッケー場 天候 晴れ

【試合結果】

グラクソ・スミスクライン 勝点19 6勝1分3敗	1 $\begin{pmatrix} 1-0 \\ 0-0 \end{pmatrix}$	0	立命館大学ホリーズ 勝点6 2勝9敗
コカ・コーラウエスト レッドスパークス 勝点28 9勝1分	8 $\begin{pmatrix} 4-0 \\ 4-0 \end{pmatrix}$	0	山梨学院 CROWNING GLORIES 勝点7 2勝1分8敗
ソニーHC BRAVIA Ladies 勝点28 9勝1分	10 $\begin{pmatrix} 6-0 \\ 4-0 \end{pmatrix}$	0	天理大学ベアーズ 勝点1 1分10敗
南都銀行 SHOOTING STARS 勝点22 7勝1分2敗	4 $\begin{pmatrix} 2-0 \\ 2-0 \end{pmatrix}$	0	東海学院大学 勝点12 4勝7敗

グラクソ・スミスクライン 1 $\begin{pmatrix} 1-0 \\ 0-0 \end{pmatrix}$ 0 立命館大学ホリーズ

勝点 19
6勝1分3敗

勝点 6
2勝9敗

得点	GSK→ 30分片峯
戦評	立命のセンターパスにより試合が開始された。互いに相手のDF陣の守りを崩すことが出来ない。先にチャンスを得たのは立命。18分にPCを獲得するものの、GSKの守りに阻まれ先制することが出来ない。30分、GSKはMF#11柴田がエンドラインをドリブルで回り込み、ゴール前に待ちかまえていたMF#8片峯にパス。片峯は豪快にヒットシュートを決め待望の先制点を手に入れ、前半を1-0で折り返す。 後半、両チームともPCを早い時間帯で獲得するがチャンスを活かすことが出来ない。その後は立命が試合の流れを掴み、FW#10山内を中心に猛攻を仕掛ける。しかし、GSKの堅守を崩すことができない。このままGSKが立命の猛攻を振り切り、1-0で勝利し、勝点を19に伸ばした。

テクニカルオフィサー	堀田光昭	アンパイア	壽山由樹
ジャッジ	西上英雄 今庄充世		高橋英行

コカコーラウエスト
レッドスパークス 8 $\begin{pmatrix} 4-0 \\ 4-0 \end{pmatrix}$ 0 山梨学院
CROWNING GLORIES

勝点 28
9勝1分

勝点 7
2勝1分8敗

得点	コ カ→ 1・36・43分新井、6・65分西村、13分湯田、21分金、56分李
戦評	山梨のセンターパスにより試合が開始された。試合開始早々コカは、FW#16金がドリブルで中央突破しゴール前のFW#9新井にパス。新井は冷静にゴール左下にシュートを決め1-0と先制する。勢いに乗るコカは、FB#18李のパスを受けたMF#5西村が鋭いターンで相手をおかわし、リバースシュートをゴール左下に冷静に決め2-0とする。その後も、14・21分と得点し山梨を大きく引き離す。反撃を快みる山梨は、コカの守りに阻まれ攻めることが出来ず、前半を4-0で折り返す。 後半も、コカの猛攻は続き、開始早々にFW#9新井が得点し5-0とする。山梨もコカのミスからカウンターから攻撃を仕掛けるが、得点に結びつかない。その後もコカは攻撃の手をゆるめず得点を重ね8-0で大勝し、勝点を28に伸ばした。

テクニカルオフィサー	中野典子	アンパイア	根岸郁美
ジャッジ	我妻活美 飯田育子		小原直也

ソニーHC
 BRAVIA Ladies

10 $\begin{pmatrix} 6-0 \\ 4-0 \end{pmatrix}$ 0

天理大学ベアーズ

勝点 28
 9勝1分

勝点 1
 1分10敗

得点	ソニー→ 16・65分中川、17分オウンゴール、19・70分金、22・42・56分中島、32分永井葉、34分林
戦評	ソニーのセンターパスにより試合が開始された。ソニーは序盤から猛攻を仕掛け天理ゴールに襲い掛かる。16分、FW#9金がドリブルで天理DFを抜きMF#5中川にパス。中川はタッチシュートでゴール右下に決め先制する。勢いに乗るソニーは、17・19分と立て続けに得点し3-0と引き離す。さらに22分ソニーはPCを獲得。FB#3及川の狙いすましたパスをFW#10中島がダイビングタッチシュートでゴール左上に決め、4-0とする。その後も、ソニーは攻撃し2点を追加し、前半を6-0で折り返す。後半も、ソニーは天理陣内で優勢にゲームを進め、42分にMF#5中川のパスをFW#10中島がダイレクトでシュートを決め7-0とする。その後、56分にはまたも中川が決めハットトリックを達成。さらに、終了間際に2点を奪い10-0でソニーが大勝し、勝点を28に伸ばした。

テクニカルオフィサー	堀田光昭	アンパイア	我妻順子
ジャッジ	今庄充世 西上英雄		藤原利道

南都銀行
 SHOOTING STARS

4 $\begin{pmatrix} 2-0 \\ 2-0 \end{pmatrix}$ 0

東海学院大学

勝点 22
 7勝1分2敗

勝点 12
 4勝7敗

得点	南 都→ 24・35分植田、44分爲藤、54分眞鍋
戦評	南都のセンターパスにより試合が開始された。立ち上がりから激しい攻防を繰りひろげる、先にチャンスを得たのは南都。10分にPCを獲得するが、東海のDFに阻まれ得点できない。しかし、南都は24分。素早いパス回しで東海DF陣を崩し、最後はFW#7植田が冷静にゴール左下に決め先制する。東海も、反撃を試みて南都ゴール前まで迫るが得点に結びつかない。南都は前半終了間際に、またもFW#7植田がリバウンドを押し込み2-0で前半を折り返した。 後半も南都は終始ゲームをリードし、43分、FW#7植田がゴール前に待ち構えていたMF#8爲藤にパス。爲藤はヒットシュートをゴール右下に決め3-0と突き放す。さらに54分にPSを獲得。それを、FB#3眞鍋が落ち着いてゴール左下に決め4-0とする。一矢報いたい東海は65分にPCを獲得。しかし、南都DF陣に阻まれ得点できない。このまま試合は終了し4-0で南都が勝利、勝点を22に伸ばした。

テクニカルオフィサー	中野典子	アンパイア	山田恵美
ジャッジ	飯田育子 我妻活美		細川祐司